

7月12日(火)本年度最初の第1489回通常例会が金沢ニューグランドホテル五階「銀扇」にて開催されました。

初めに第63代目 松尾会長より本年度最初の挨拶がありました。



松尾会長 初例会 挨拶

冒頭に、自分自身の思いに触れ、「私はついている人間だと思っている」とおっしゃられ、今年度の理事会は半年前から中田幹事に考えて頂き最高の理事会を組む事ができたとのことでした。初例会では新たに会員を招き入れることができ、更に大変ラッキーな事に内山L. を会員理事にお迎え出来て心強く思っている」とのことでした。

アラート基金の報告では、珠洲地震の支援と致しまして6月25日の理事会で承認を頂き、堀岡前会長に経口補水飲料200本と 寄付で集めさせていただきましたタオルを持って行っていただきました。



長田L. 宜しくお願い致します

19年県議会議員に出馬トップ当選で県議会議員になられたそうです、また人脈が広く、フットワークの良い方とご紹介されました。そして一連のセレモニーが粛々と執り行われた後に、長田L. より自己紹介がなされました。

自己紹介では出身校や、当ライオンズクラブと他ライオンズクラブとの繋りがある事を話されました。金沢東ライオンズクラブには大学の先輩が三名、MRO時代のスポンサー企業の方が数名いらっしゃるのことや、更に他のライオンズクラブではゲストスピーカーとして何度か出席された事があるということでした。

締めくくりにライオンズ精神にのっとり奉仕活動をさせていただきますと宣言され、紹介者の堀岡L. と桑島L. にお礼の品の進呈がありました。

前年度の皆出席者の顕彰では、久保L. 斎藤L. 細川L. 若林L. 作田L. 堀岡L. 浅野L. 横田L. 高藤L. 計9名が記念品を授与されました。



ご苦労様でした!

次に前年度会計の林L. より前年度決算報告があり、前年度監査役の宮田L. から監査報告がありました。

新年度予算報告の前に松尾会長より会長スローガンと基本方針の発表がありました。

「思いをかたちにウィサーブ」

会長の言葉の中に「全ての委員長を経験させていただきました、色々意見を出し実現して来たつもりです。皆さんからも意見を出していただき一緒に実現して行きたいと思います」とのことでした。

そして基本方針の

「多様であることがノーマル

メンバー全員が主体性をもって関わるクラブ運営

What (何を)、How (どのように) より

Why (何のために)

地域に求められる社会奉仕・社会的課題の解決に貢献する」では、

サラリーマンの私が会長になること自体が多様性の一つではないかと感じているとのことでした。

女性の方や障害のお持ちの方などあらゆる方に門戸を開き、多様な考え・文化を取り入れ、クラブを発展させて行きたいと考えており、100名の会員数を目指して行くとのことです。

次に新年度予算について幹事 中田L. より報告があり、ファインを予算化、書道大会は10年を節目に中止、例会会費の値上げ等の報告がありました。

委員会アワーでは、会員理事の内山L. より松尾会長の基本方針である多様性のある会員募集を心掛けて活動すると抱負の発表がありました。

次に姉妹提携委員会 委員長の堀岡L. より「YCは今回順番ではないので特に考えていません、またLCIFは円安と言うこともあり今年度はお願ひしません、有志の方だけお願ひします。65周年の時の為に準備をお願いします」とのことでした。

更に11月下旬に大垣ライオンズクラブとU10のフットサル大会の開催について「金沢らしいおもてなしの心でお迎えして、成功に収めたい」との思いを発表されました。

時間が足りず計画委員会からの発表は次回に持ち越しされました



テールツイスター 初仕事